



# 広報もりよし

編集発行・森吉町役場企画開発課

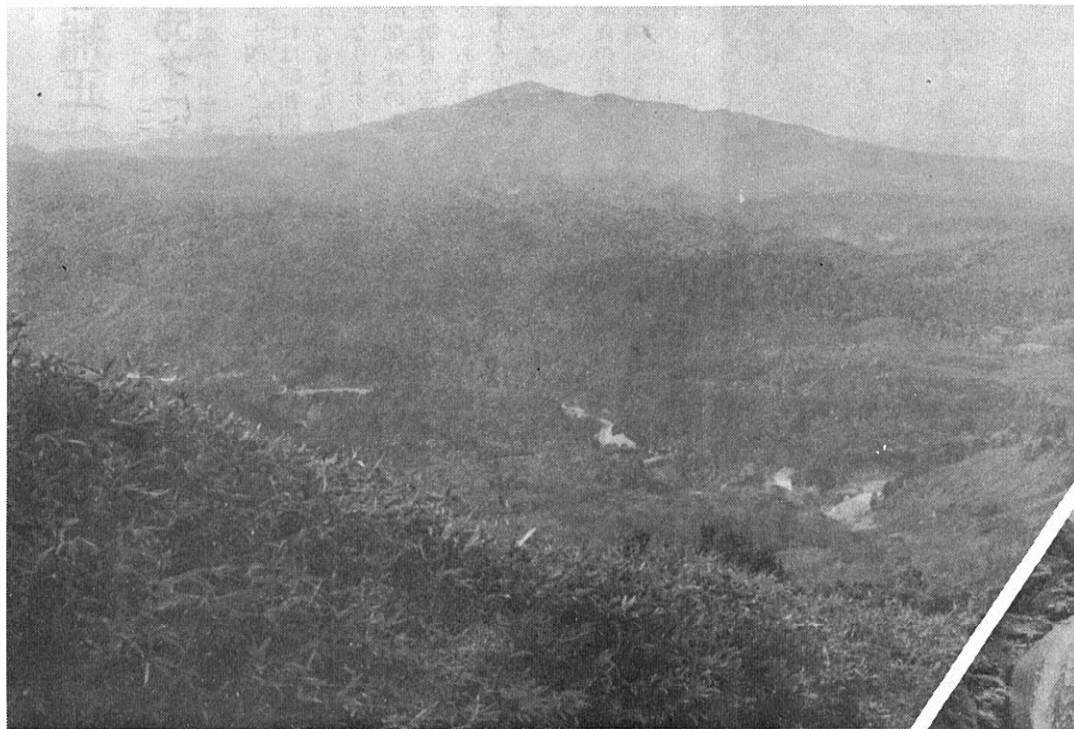
印刷所・米内沢中央印刷所

## ふるさとを見直そう...

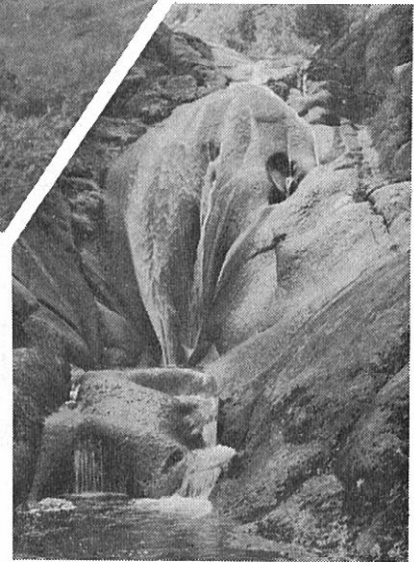
### のろ川—玉川

#### 最高のハイク・コース

十月下旬、奥地は紅葉の真ただななか、町長を先頭に、のろ川、赤水沢、玉川コースを途中、桃洞沢に寄りながら歩いてみました。



焼山附近から望む森吉山の雄姿



桃洞沢の滝

のろ川発九時半。ナメコがあちこちで顔を

出していますので素通りするわけにもいかず、ついで

草をします。桃洞沢の妙な形の滝に着いたときは昼近くになりました。

次の赤水沢は浅い、ゆるやかな流れで、舗装道路のような感じでした。

イワナや尾根の姫五葉松を眺めながら上流に向かいます。

町界に着いたときは二時になっていました。

町界(郡界でもある)から眺める森吉町はあまりにも奥深く、あまりにも広大でした。

裏側は仙北郡田沢湖町になっていますが、予想しなかった林道がすぐそこまで延びていたため、コースを見失ってしまいました。

この林道は勿論ブナ原生林伐採のためのものです。

「わが町の自然は何としても守らなければ」と、町長がぼつり。

林道でとんだ迂回をし、玉川温泉には予定より二時間もオーバーして四時近くに着きました。

次の日は後生掛に抜けましたが、名残峠から望む森吉山はどこから見た森吉山よりも雄々しく他の山々に君臨していました。

赤水沢



### 住民登録

10月末現在

人口	
男	5,489(-1)
女	5,981(+7)
計	11,470(+6)
世帯数	2,779(+6)

# 10月臨時議会

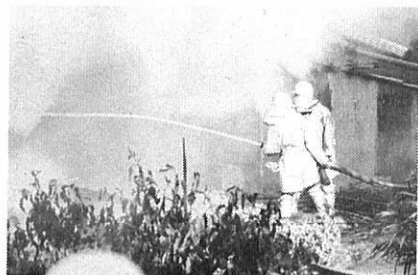
## 災害復旧費を補正

### 消防定年は55才に

町議会臨時議会は十月二十八日開かれ、一般会計予算補正、し尿汲み取り料引上げ、消防団員定年延長など四件を原案どおり可決して開会しました。

この結果消防団員の定年は五年延長、五十五才となります。し尿汲み取り料は現行の一リットル二円五十銭から三円になります。

予算補正は、災害溜池九か所、水路五十か所、頭首工などの復旧費一億二千六十万円、林道復旧費四百五十万円、道路復旧費二千二百二十八万円、巻洲地域テレビ施設二百九十四万円など計一億五千四百五十一万二千円となっています。



御嶽火災のとき撮影

### 火災シーズンです。

#### 火の元に注意!!

火災の多い季節に入り、今年も御嶽で火災が発生しています。消防署では特に次の点に注意するよう呼びかけています。火の元にはくれぐれもご注意ください。

### みたけ児童公園

#### まもなくお目見得

旧米内沢小学校跡地に整備中の「みたけ児童公園」

は工事が順調に進んでおり、今月末までには完成します。

旧校庭を二つに分け、給食センター側は、バレーやテニスも行なえる運動広場、みたけ荘側は日本庭園のある児童遊園になっています。

遊具は、ジャングル・ジム、ジャンプ・タイヤ、機関車ジム、シーソーなどです。

また、公園には欠かせない水飲み場、ベンチなども設けられます。

これができると、阿仁部でもっとも規模の大きいものとなります。ただ、まもなく冬に入りますので、実際の使用は来春になります。

### 来月10日開通予定

#### 米内沢橋

四十七年水害で橋脚が沈下、昭和九年建設和九年建設以来三十八年でダウンした旧米内沢橋に代る新米内沢橋が、来月十日開通の予定です。また、これに先だつ竣工式は、今月二十八日に決定しています。

新橋は総工費四億三千五百万円、延長百七十四・五米、車道幅員六・五米、両側にはそれぞれ二・五米の歩道がつけます。工事は秋田建設があたっています。

### 小又峽を清掃

#### スポーツ少年団

阿仁前田スポーツ少年団(団員三十名、団長庄司五郎左衛門、世話人庄司恭居氏)は十月二十六日、父兄の協力を得て小又峽の清掃を行いました。

### 書道展で入選

#### 北林逸郎さん

米内沢本丁の北林逸郎さん(三十八才)は、十月二十四日から愛知県美術館で開かれている「書道展」に入選、最高クラスの菊谷賞を獲得しました。

## 町芸術文化祭

今月23日・24日  
米小・羽銀両会場

森吉町芸術文化祭(町芸術協主催)が今月二十三、二十四の二日間、米内沢小学校と羽後銀行の両会場で開催されます。

米小会場では、演示部門として米高OB会による演劇「乞食の歌」上演をはじめ、郷土芸能、音楽、詩吟などが予定されています。展示部門としては、流派別の生花、書道、写真、民芸品、盆栽、文化財、文芸作品、公民館各種講座、学級の作品、幼児から中学生まで

での作品など多彩な展示が行なわれます。

による絵画作品が展示されます。なお、町教育委員会ではこの機会を借りて、生涯教育奨励の一環として、個人的な作品、研究成果などを広く紹介したいと言っております。お問い合わせは電話(2)3191へ。

### 新局舎たんじょう

米内沢郵便局  
十七日から業務

米内沢郵便局新局舎は六月中旬着工以来五か月ぶりで完成しました。

鉄筋コンクリート造平屋建三二二平方メートルの新局舎での業務開始は今日です。



## 国保だより

### 交通事故にあつたとき

交通事故にあつたら役場に届けよう

交通事故で保険診療を受けるときは必ず「第三者行為による傷病届」を出して下さい。用紙は役場窓口にあります。この届けは役場で加害者から保険給付分を返してもらうための資料と

なるものです。

国保で治療が受けられる

交通事故は保険で治療を受けられないと思つておられる方が多いですが、これはまちがいで、交通事故によるケガや病気でも保険で治療が受けられます。

だが、治療費は加害者が負担する。

交通事故の加害者で「健康保険だ」として治療が受けられる」という人がおられますが、これはまちがいで、国保では治療費を一時立て替えて、あとで加害者に返してもらうのです。

#### 示談の注意

示談条件の中に「医療費は全額加害者負担」という条項を明示しましょう。



新築なった米内沢郵便局

### 「体育の日」

#### 恒例の

#### マラソン大会

今年度の全町マラソンは例年どおり十月十日、体育の日に行なわれました。成績は次のとおりです。

- 三十才以上 5キロ
  - 一位 武石 昭作 川向
  - 二位 高田 勝芳 平里
  - 三位 加賀 正昭 小又
- 四十才以上 4キロ
  - 一位 柴田 喜蔵 本城
  - 二位 松橋竹次郎 新丁
  - 三位 佐藤 保徳 八幡森
- 五十才以上 2キロ
  - 一位 岸野 鉄男 冷水
  - 二位 森川 鉄郎
  - 三位 金 与三郎 本城
- 小中学生および四位以下は紙面の都合上割愛させていただきます。

### 役場の執務時間

十一月一日から二月

末日まで役場の執務時間が次のように変更になります。

- 平日 午前八時三十分 から午後四時三十分まで
- 土曜 午前八時三十分 から正午まで

### 森吉陸協 五位入賞

#### 第十一回五城目

#### 上小阿仁間駅伝

第十一回五城目・上小阿仁間駅伝競走大会は去る十月二十六日、全県から三十二チームが参加して行なわれました。

当町からは森吉陸協(選手・長谷川一広、武石昭作、武石文雄、杉田定之助、佐藤澄夫)、米前走友会(渡辺健一郎、武石良市、金文明、橋岡正美、鈴木八一)、米内沢高校の三チームが出場して、森吉陸協は五位入賞、米前走友会は十五位の成績をおさめました。

一位の陸上自衛隊チーム以下四位まで強豪チームばかりですので、五位入賞は立派な成績です。

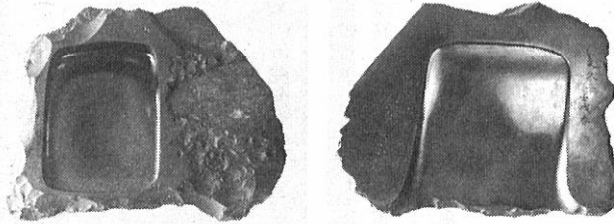
# 郷土博物館

## ② 木の葉文硯

一八〇二年(享和二年)に当町を訪れた菅江真澄はこの硯石のことを次のように言っています。

「その石は黒く、する墨のように真黒なものもあり、またうす墨のような色のもある。あるいは金筋、銀筋とあって、金や銀の線をひいたものがある。ひじょうにまれであるが、楓・はたつもり(リヨウブ)・ぶな・檜葉などの花紋石がある。石はいずれも堅実で、試金石のようである。甲斐の山、いわゆるあまばた山の石よりも光沢がまさっていて、このように世にもまれな石もあるものかと思われる。けれども、このことを土地の人さえよく知らないのは残念なことである。」(訳は内田武志、宮本常一氏)

庄司家が一時採掘にあたりました。今では掘りつくされてしまい、砕片以外見ることができません。しかし、まだまだあるという人もいます。江戸末期から明治にかけて庄司家を中心に、この石で硯を作るてん刻芸術が阿仁部でさかんになりました。写真のものは、本城の俳人金兔月の作品で、うす墨



色の石を使った名品です。裏側に、「文久二 於北浦工 松亭兔月」とあります。男鹿警備の任にあった六十九才の春に制作したものです。ちなみに硯一つを作るには三か月かかるといわれています。

### 梅十二樽を老人家庭に

#### 日栄 佐藤次郎作さん

先月中旬、松栄部落自治会長の佐藤次郎作さんは老人家庭のために、役場に自家製のウメボシを二樽ご寄附下さいました。町民課では早速ホームヘルパーを通じて全町一人ぐらし老人家庭などに配布いたしました。

#### 織山さんに 法務大臣賞



当町前田支所戸籍係長の織山重治さんは、永年戸籍事務に励まれた功績を認められ、十月二十九日、東京で開催された第二十八回全国連合戸籍事務協議会総会の席上で法務大臣から表彰を受けました。

#### 「穂庵と門人展」

当町からも出品  
県立博物館

県立博物館では、十二月二十七日まで「平福穂庵と

#### スポーツ教室 のお知らせ

【婦人スポーツ教室】  
今月十四日より毎週金曜日  
午後七時～九時  
(米内沢・浦田・前田・森吉)

【青年スポーツ教室】  
今月十日より毎週月曜日  
午後七時～九時  
(米内沢・前田)

#### 善意



香典返しに代えて  
三〇、〇〇〇円 新丁 奈良 吉朗  
二五、〇〇〇円 川向 金 弥士雄  
二〇、〇〇〇円 根森田 織山 重治  
一五、〇〇〇円

本城 桜田市太郎  
一五、〇〇〇円  
大杉 北林 正壹  
一五、〇〇〇円  
大町 成田 ヨ子  
一〇、〇〇〇円  
鍛冶町 庄司たけの  
一〇、〇〇〇円  
森 吉 吉田 鶴松

※「香典返しに代えて」の寄附事業は町社会福祉協議会が生活改善運動の一環として行なっているもので、この寄附を行なった場合個々への香典返しを省略するというものです。

この寄附金は「たすけあい資金」基金として積立てられています。

#### 慶弔だより

10 月

#### 誕生おめでとう

庄司 務(武男) 鍛冶町  
野村 政広(孫助) 神成  
齋藤 牧子(等) 小又  
工藤志津子(豊志) 寄延  
菅原 淳一(興一) 七曲  
長岡 吉盛(吉明) 七曲  
金さおり(倉一郎) 本城  
松岡 新悦(新三郎) 御嶽

#### 結婚おめでとう

(菅原 次男 昭和町  
菅原 京子 堺田

#### お悔み申し上げます

播磨 市松 様  
佐藤 てるえ 鷹巣町  
山田 広則 阿仁町  
田中 ノリ 新屋敷  
田中 俊生 福岡県  
森沢由美子 川向  
北林 広 御嶽  
白沢しげ子 桂瀬  
細田 栄悦 新丁  
淡路 槇子 鷹巣町  
佐藤 正幸 鶴田  
小笠原京子 鷹巣町  
石戸 実 川町  
近藤 信子 横町  
原 兼毅 兵庫県  
秋元 鈴子 本城  
松浦 新 秋田市  
北林 義子 駅前  
佐 幸男 横町  
桜田真理子 合川町  
佐藤 全一 日栄  
藤島 久子 合川町

△△△